

令和7年9月18日<第251号>

編集・発行 農林水産省東北農政局経営・事業支援部輸出促進課

★トピックス★

<輸出実績・輸出先国の規制に関する情報共有>

- ・【お知らせ】2025年7月の農林水産物・食品の輸出実績について
- ・【注意喚起】輸出された日本産農林水産物・食品の各国・地域における水際検査結果について（2025年9月）

<補助金に関する情報共有>

- ・【募集】海外商標等出願・海外侵害対策の経費支援について（植物品種等海外流出防止緊急対策事業）について<<締切：9月22日>>
- ・【募集：締切明日！】輸出環境整備推進事業等に係る補助事業について<<締切：9月19日>>
- ・【募集：締切明日！】海外サプライチェーン構築に向けた投資可能性調査緊急支援事業に係る補助事業について<<締切：9月19日>>
- ・【募集】食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業について
- ・【募集】有機JAS認証、GAP等認証取得等支援事業について<<最終締切：11月10日>>

<セミナー・勉強会に関する情報共有>

- ・【募集】第1回台湾向けいちごの輸出に関する勉強会、第1回台湾向けきんかんの輸出に関する勉強会について<<締切：9月22日>>

<その他輸出に関する情報共有>

- ・【募集】輸出プロモーター事業について
- ・【募集】日本産食品・グローバルゲートウェイ事業（9月期・香港）について
- ・【お知らせ】米国の関税措置に関する日米合意に係る全国説明会の動画公開について
- ・【お知らせ】米国の関税措置に係る対応について

★発信者からの一言★

9月23日は「秋分の日」です。お彼岸になるとおはぎが食卓に並ぶ家庭も多いと思います。おはぎは季節により呼び名が変わり、春は牡丹の花が咲くことから「ぼたもち」、秋は萩の花が咲くことから「おはぎ」と呼ばれているように、その季節に咲く花が呼び名の由来といわれています（諸説あり。下記農林水産省のサイトによる。）。農林水産省では、各地域の郷土料理を紹介するページ「うちの郷土料理」で、おはぎの他にもさまざまな郷土料理の由来やレシピの情報を発信し



[additives-exempt-from-certification-gardenia-genipin-blue](#)

【2025年8月6日付米国官報（7月15日付米国官報の一部修正）】

<https://www.federalregister.gov/documents/2025/08/06/2025-14905/listing-of-color-additives-exempt-from-certification-gardenia-genipin-blue-correction>

○中国（日本産食品の違反件数は全485件中36件、2025年6月）

- ・上海税関におけるものが13件で最多。次いで深セン税関の11件。
- ・違反理由は、「表示不合格及び不許可製品」とされたものが11件で最多、次いで「要求に従った証明書又は合格証明書類の未提出」が7件。

《注意》

・中国の輸入食品海外製造企業登録管理システム（国際貿易シングルウィンドウ）に登録されている製造者等の名称、住所等の情報と、産地証明書記載内容が正確に一致していないこと、また産地証明書の主要加工原料の産地及び経路が正確に記載されていないことを理由に通関が認められない事例が発生しています。

証明書申請の際は、登録された情報と正確に一致していることを十分にご確認ください。

・中国側より、中国食品安全国家基準に適合しない原材料及び添加物の使用など、製造加工工程に問題のある一部の食品生産企業について、当該企業からの輸入を一時停止するとの通達がありました。輸出にあたっては上記国家基準及び関連法令を再確認のほどお願いいたします。

（ご参考：中国海関総署輸出入食品安全局 HP）

<http://jckspj.customs.gov.cn/spj/xxfw39/fxyj47/4677516/index.html>

○台湾（日本産食品の違反件数は全39件中2件、2025年7月）

・違反理由は、防腐剤用量基準超過1件（さしみ醤油中のチアミンラウリル硫酸塩）、重金属基準超過1件（冷凍キビナゴ中のカドミウム）。

《注意》

・台湾向けいちごについて、衛生福利部食品薬物管理署は、2026年5月31日までの間、日本産いちごの輸入検査において全ロット検査（検査費用は台湾当局負担）を行う旨を発表しています。また、昨シーズン、残留農薬基準値超過が確認された10件の輸出事業者に対し、日本産いちごの輸入検査申請受理の一時停止（1ヶ月又は3ヶ月）の措置が実施されました。残留農薬基準値超過が確認された一部の事業者に対しては、輸入申請者による検査経費負担での全ロット検査が行われています。

・台湾向けかんきつについて、昨年から日本産かんきつ（きんかん、うんしゅうみかん等）に係る残留農薬基準値超過が頻発しており、衛生福利部食品薬物管理署は日本産きんかん等「その他生鮮かんきつ類果実」の輸入検査において2025年11月1日から30日まで全ロット検査（検査費用は輸入申請者負担）を行う旨を発表しています。また、昨シーズン、延べ4件の輸出事業者に対し、日本産かんきつ（きんかん、うんしゅうみかん等）の輸入検査申請受理の一時停止（1ヶ月又は3ヶ月）の措置が実施されました。

・台湾向けメロンについて、2025年6月1日から10月31日まで、抜き取り検査の強化（抽出

率の引き上げ)を行う旨を発表しています。

【台湾衛生福利部 HP】

<https://www.fda.gov.tw/TC/siteContent.aspx?sid=2409>

台湾をはじめとする輸出先国・地域への青果物の継続的かつ安定的な輸出を推進していくため、輸出に取り組む事業者の皆様におかれては、台湾の残留農薬基準の確認・順守をお願いいたします。

【農林水産省 HP：残留農薬基準値に関する情報】

[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/zannou\\_kisei.html](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/zannou_kisei.html)

【農林水産省 HP：「青果物の輸出に係る残留農薬基準遵守強化運動」について】

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/f\\_yusyutu/zanryunouyaku.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/f_yusyutu/zanryunouyaku.html)

・台湾に輸出された乳幼児向け菓子について、本年1月から6月までに16件の重金属基準違反が衛生福利部食品薬物管理署より公表されています。

○香港(日本産食品の違反件数は1件、2025年7月)

香港政府プレスリリースによると、違反理由は、ALPS処理水放出に伴う10都県産水産物の輸入停止関連であり、香港当局のプレスリリースによれば、宮城県で漁獲、加工された疑いがあるとのこと。

[https://www.cfs.gov.hk/english/press/20250729\\_11713.html](https://www.cfs.gov.hk/english/press/20250729_11713.html)

《注意》

・香港は原発事故及びALPS処理水の海洋放出に伴う輸入規制を措置しています。

[https://www.maff.go.jp/j/export/e\\_info/attach/pdf/hukushima\\_kakukokukensa-61.pdf](https://www.maff.go.jp/j/export/e_info/attach/pdf/hukushima_kakukokukensa-61.pdf)

・輸入停止品の輸出や必要な書類の不備により、香港税関において輸入不可とされた事案が発生しておりますので、各輸出業者におかれては、香港側の輸入業者と十分に連絡をとり、適切に対応するようにしてください。

○韓国(日本産食品の違反件数は2件、2025年7月)

・食品医薬品安全処から公表された違反は2件。違反理由は、パントテン酸の基準値未達1件(健康機能食品)、食品添加物の使用基準違反1件(加工食品)。

○タイ(日本産食品の違反件数は0件、2025年7月)

・違反なし。

○米国(日本産食品の違反件数は2件、2025年7月)

・違反理由は、不衛生下での製造保管2件(ダシ)。

○EU(日本産食品の違反件数は4件、2025年7月)

・違反理由は、残留農薬基準値超過3件(茶)、動物衛生検査漏れ等1件(調理済み食品)。

○豪州（日本産食品の違反件数は0件、2025年6月）

・違反なし。

《以上》

本レポートは、参照用として、輸出先当局の公表情報を仮訳し取りまとめたものであるため、最終的な内容の確認はその原文において行われるようお願いいたします。また、本仮訳が原文と相違する場合は、全て原文が優先します。



【募集】海外商標等出願・海外侵害対策の経費支援について（植物品種等海外流出防止緊急対策事業）について《締切：9月22日》



日本産の農産物等（水産物・食品を含む。以下「農産物等」という。）の模倣被害の防止のために、海外における商標権等取得や模倣被害等対策に対し支援を行います。

■公募期間

令和7年9月1日（月曜日）から令和7年9月22日（月曜日）

■公募内容

1 海外商標等出願（2次公募）

・対象：日本産の農産物等に係る海外での商標権、特許権、意匠権、地理的表示等の取得・登録に要する経費

・補助率：我が国の輸出力強化のため重要な農産物等の場合は定額、それ以外は1/2

<https://www.jataff.or.jp/project/hinsyu/tmtouroku/index.html>

2 海外侵害対策（2次公募）

・対象：海外における知的財産の侵害や疑義への対応に要する経費

・補助率：定額

<https://www.jataff.or.jp/project/hinsyu/singai/index.html>

■応募先

公益社団法人 農林水産・食品産業技術振興協会 イノベーション事業部



【募集：締切明日！】輸出環境整備推進事業等に係る補助事業について《締切：9月19日》



輸出の阻害要因となっている輸出先国の規制等の課題を解決するための民間団体等の取組に対し支援を行います。

■公募期間

令和7年9月1日（月曜日）から令和7年9月19日（金曜日）17時まで

■申込締切

令和7年9月19日（金曜日）17時必着

■公募内容

- 1 国際的に通用する認証等取得緊急支援事業（5次公募）

[https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/yusyutu\\_kokusai/250901\\_071-1.html](https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/yusyutu_kokusai/250901_071-1.html)

- 2 輸出先国規制対応支援事業（5次公募）

- ・査察や合同輸出検査等に係る輸出先国検査官の招へい支援
- ・輸出先国が求める条件に応じた検査等の支援

[https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/yusyutu\\_kokusai/250901\\_071-2.html](https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/yusyutu_kokusai/250901_071-2.html)



【募集：締切明日！】海外サプライチェーン構築に向けた投資可能性調査緊急支援事業に係る補助事業について「締切：9月19日」



海外での物流・商流等の拠点づくりを通じたサプライチェーンの構築に向け、農林水産物・食品の輸出等に関連する事業者が行う投資可能性調査に必要な経費に対し支援を行います。

■公募期間

令和7年8月27日(水)から令和7年9月19日(金)17時まで

■申込締切

令和7年9月19日(金)17時必着

■公募内容

海外サプライチェーン構築に向けた投資可能性調査への支援（補助率：2分の1以内）

- 詳細は以下リンク先をご確認ください。

[https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/yusyutu\\_kokusai/250827\\_070-1.html](https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/yusyutu_kokusai/250827_070-1.html)



【募集】食品産業の輸出向け HACCP 等対応施設整備事業について



農林水産省では、9月8日（月）より以下の追加募集を開始いたしました。

- ・食品産業の輸出向け HACCP 等対応施設整備緊急対策事業（R6補正予算）
- ・食品産業の輸出向け HACCP 等対応施設整備事業（R7当初予算）

本事業では、輸出向け HACCP 等の認定・認証の取得に必要な施設の整備・機器の整備及び認定認証取得に向けたコンサルティング等に係る経費への支援を行います。

■申込締切

募集の締切日は都道府県により異なりますのでご注意ください。

（参考）都道府県による審査後の農政局等への提出期限は、令和7年10月10日（金曜日）。

- 都道府県窓口や関係資料、お問い合わせ先は下記 HP をご参照ください。

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/gfp/haccp.html>



【募集】有機 JAS 認証、GAP 等認証取得等支援事業について《最終締切：11 月 10 日》



農産物の輸出のために新たに有機 JAS 認証または GAP 等認証を取得して輸出を目指す事業者様が、その認証取得に係る費用や商談への参加費用等の経費の補助を受けることができます。

農産物等の海外輸出に向け、有機 JAS 認証、GAP 等認証の取得にご関心のある事業者の皆様は奮ってご応募ください。

●詳細は以下事業 HP または実施要領をご確認ください。(チラシ等も DL 頂けます)

事業 WEB サイト：<https://myfarm.co.jp/export-organic-gap/>

■公募期間：5～11 月の毎月公募予定

第 1 回：令和 7 年 5 月 1 日～6 月 4 日(公募終了)

第 2 回：令和 7 年 6 月 9 日～7 月 7 日(公募終了)

第 3 回：令和 7 年 7 月 8 日～8 月 6 日(公募終了)

第 4 回：令和 7 年 8 月 7 日～9 月 8 日(公募終了)

第 5 回：令和 7 年 9 月 9 日～10 月 10 日(採択可否通知：10 月下旬頃)

第 6 回：令和 7 年 10 月 11 日～11 月 10 日(採択可否通知：11 月下旬頃)

ただし、予算額の上限に達した場合、公募はその時点で終了。(以降は行わない)

■応募先：株式会社マイファーム 有機 JAS 認証、GAP 認証取得等支援事務局

export-organic-gap★myfarm.co.jp (原則メールのみ受付)

(お問い合わせの際は「★」を「@」に変更ください。)

【お問い合わせ先】-----

株式会社マイファーム 有機 JAS・GAP 認証取得支援事務局 (担当：桑田)

〒108-0073 東京都港区三田二丁目 14 番 5 号フロイントウ三田 508 号室

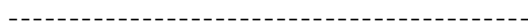
※原則メールまたはフォームからのお問い合わせをお願いいたします。

MAIL:export-organic-gap★myfarm.co.jp

(お問い合わせの際は「★」を「@」に変更ください。)

フォーム：<https://forms.gle/BWYoPFEAfwVreNL7>

TEL: 050-5527-3096 (受付時間：平日 13:00-17:00)



【募集】第 1 回台湾向けいちごの輸出に関する勉強会、第 1 回台湾向けきんかんの輸出に関する勉強会について《締切：9 月 22 日》



(一社)日本青果物輸出促進協議会(青果物の認定品目団体)は、昨今の台湾向けきんかんの残留農薬基準値超過事例が多く発生している状況を踏まえ、いちごと同様に、きんかんについても今年度新たに勉強会を開催します。

■第 1 回台湾向けいちご輸出に関する勉強会

【日時】9 月 25 日(木) 13:30～15:30

【場所】 web 会議 (Zoom)

【参加登録フォーム】 <https://forms.office.com/r/RjBWaD9x6G> (申込期限：9月22日)

■第1回台湾向けきんかん輸出に関する勉強会

【日時】 9月25日(木) 16:00~17:30

【場所】 web 会議 (Zoom)

【参加登録フォーム】 <https://forms.office.com/r/LCtXU8JqZG> (申込期限：9月22日)

※関連資料や会議 URL 等につきましては、開催日前日までに登録いただいた連絡先にお送りいたします。

●(一社)日本青果物輸出促進協議会のHP

<https://jpfruit-export.jp/index.html>

【お問い合わせ】 -----

農林水産省 農産局 園芸作物課 輸出促進班

秋谷 知宏

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

TEL 03-3502-5958 (直通)

E-mail : tomohiro\_akiya920★maff.go.jp

(お問い合わせの際は「★」を「@」に変更ください。)

-----



【募集】輸出プロモーター事業について



ジェトロでは、農林水産・食品分野の専門家が、輸出に取り組む事業者を伴走支援する輸出プロモーター事業を実施しております。

輸出に取り組む事業者の状況にあわせて戦略を策定し、マーケット・バイヤー情報の収集や海外見本市の随行、商談の立会い、契約締結等をお手伝いします。

なお、5月に事例集をプレスリリースしました。事業者にとって、大いに成果が上がっている状況がございます。

<https://www.jetro.go.jp/news/releases/2025/77823f81aacb4903.html>

今年度は、専門家の人数も増やし対応しております。

●お申込み及び詳細は以下リンク先をご確認ください。

<https://www.jetro.go.jp/services/export.html>



【募集】日本産食品・グローバルゲートウェイ事業(9月期・香港)について



ジェトロでは、海外の主要都市及び周辺都市に、日本産食品の商品サンプルを展示・保管管理するストックポイントを設置し、海外バイヤーに随時商品を紹介することで、現地バイヤーとの

オンライン商談を実施し、日本産農水産物・食品の取扱い事業者の新規参入・販路拡大を目指します。

対面で直接バイヤーとお話しいただける機会です。また、渡航が難しい方もご参加いただけるようオンライン方式も設けております。

#### ■実施日時

対面式（現地渡航あり）：2025年12月11日（木）～12月12日（金）

オンライン（現地渡航なし）：2025年12月以降随時

#### ■本商談会の特徴

- ・現地渡航型商談会で、香港のバイヤーと対面で商談が可能。商談は事前マッチング制。
- ・オンライン参加の場合は、商品サンプルを活用してジェトロがバイヤーに紹介。
- ・現地渡航・オンライン、ご希望の形式で参加が可能。
- ・現地対面・オンラインどちらの形態でも、初回の商談は通訳をジェトロが手配。
- ・商品情報をまとめたカタログ（繁体字）をジェトロが作成。バイヤーに事前に紹介。

#### ■対象者

日本産食品の輸出に意欲的な企業・団体等、対象商品に当てはまる日本産食品を扱う企業・団体

#### ■対象商品（テーマ）

酒類・飲料、調味料類、即席食品（レトルト食品、冷凍食品等の Ready to Eat 商品）、香港未発売商品や新技術など「新しさ」をPRできる商品（カテゴリは問わない）

#### ■来場バイヤー

香港・マカオにおける食品輸入業者、卸事業者、小売関係者、飲食店関係者、ホテル、業界団体等

#### ■募集スケジュール

STEP1：お客様情報の入力締切 2025年9月25日（木）

STEP2：商品登録締切 2025年9月30日（火）

STEP3：香港向け追加質問等締切 2025年10月3日（金）

（参考）

10月上旬：採択通知、サンプル輸送について案内、輸送開始

11月中旬：サンプル香港着

12月11日-12日：商談会開催

#### ■費用負担

対面式：香港までのサンプル輸送費（輸入通関手数料等を含む）、現地渡航費、滞在費、試食提供に係る備品代

オンライン：香港までのサンプル輸送費（輸入通関手数料等を含む）、通信費

●詳細（募集要項）は、以下リンク先をご確認ください。

[https://www.jetro.go.jp/newsletter/afb/2025/ggw/yoko/sep\\_all.pdf](https://www.jetro.go.jp/newsletter/afb/2025/ggw/yoko/sep_all.pdf)

●ホームページ・申込ページは、以下リンク先をご確認ください。

[https://www.jetro.go.jp/services/jpfoodglobal\\_gateway.html](https://www.jetro.go.jp/services/jpfoodglobal_gateway.html)



【お知らせ】米国の関税措置に関する日米合意に係る全国説明会の動画公開について



農林水産省は、米国の関税措置に関する日米合意に係る全国説明会の動画を公開しました。詳細は以下リンクをご確認ください。

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/250825.html>



【お知らせ】米国の関税措置に係る対応について



農林水産省は、米国の関税措置の影響を受ける農林漁業者・食品事業者等に対して、輸出向けの生産転換や販路確保等を支援する補助金の優先採択等の措置を検討しています。詳細については以下リンク先をご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/250408.html>

\*\*\*\*\*

GFPへ参加しませんか

\*\*\*\*\*

GFPとは…

Global Farmers / Fishermen / Foresters / Food Manufacturers Project の略称であり、農林水産省が推進する日本の農林水産物の輸出プロジェクトです。

○GFPに登録すると6つのサービスを利用できます。

輸出診断・訪問診断、会員向けコンテンツ、商品リクエスト、グローバル産地づくり推進事業、交流会・セミナーの開催、情報発信

HP：<http://www.gfp1.maff.go.jp/>

GFP\_Facebook：<https://www.facebook.com/maff.gfp/>



農林水産物等輸出相談窓口・問合せ先



東北農政局では、東北地域の農林漁業者等からの農林水産物等の輸出に関する相談を受け付けております。

相談窓口：東北農政局経営・事業支援部輸出促進課

住所：仙台市青葉区本町3丁目3番1号（仙台合同庁舎A棟）

電 話：022-221-6402

H P：<https://www.maff.go.jp/tohoku/index.html>

<農産物・食品等の輸出関連情報>

<https://www.maff.go.jp/tohoku/kihon/yusyutu/index.html>

<農林水産物・食品の輸出に関する相談窓口>

[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e\\_soudan/](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_soudan/)

☆メールマガジンの配信停止や、メールアドレスなどの会員情報の変更、パスワードの再発行は下記サイトで手続きをお願いいたします。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

☆東北農政局や農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。配信を御希望される方は、御登録をお願いします。

<https://mailmag.maff.go.jp/m/entry>

